

子育て特集

1人の女性が一生の間に生む平均の子どもの数を表す県の合計特殊出生率が1.18人と過去最低を記録しました。全国でも40位と少子化傾向が顕著です。子どもを生み育てやすい社会づくりが求められています。市では安心して子育てができる街に向けて、乳幼児医療費助成の改正を行いました。これまで3歳未満までだった対象を就学前までに拡大。さらに本年度から、私立幼稚園児の保護者への幼稚園児補助金を増額するなどさまざまな整備を進めています。



6月24日、「流山プレーパークはらっぱ」で行われた草木染め。自然に囲まれて、雑草で絞り模様を染めて楽しむ家族連れ

子育て応援します

乳幼児の医療費助成を拡大

就学前児までに充実

8月から1日入院も対象へ

市では、乳幼児医療費助成制度を改正し、8月から乳幼児医療費の助成内容を拡大します。

現在の制度では、「3歳未満まで」となっている助成対象を、8月1日以降の診療分から

は通院（調剤も含む）の助成対象が「就学前まで」に拡大します。また、入院の場合、3歳から就学前児については、「継続して7日以上」のみのみ助成対象としていますが、8月1日以降は「1日以上」に拡充します。

これは、保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援体制をさらに充実させるため改正したものです。8月からは、小学校就学前までのすべての乳幼児について、入院・通院を問わず助成が受けられるようになります。

乳幼児医療費助成制度新旧対照表

(平成18年8月1日診療～)

	旧制度	新制度
対象年齢	3歳未満	3歳から 小学校就学前児
区分	通院・入院	通院・入院
自己負担	通院 1回200円 入院 1日200円 調剤 自己負担なし	入院 (継続して7日以上) 通院 全額自己負担 入院 1日200円 (継続して7日以上) 調剤 全額自己負担
	*市民税所得割が課税されていない世帯は自己負担なし	*同左

医療費の助成



南流山聖華保育園の病後児保育室

病後児保育の利用を

市内全域を対象に2園で実施

市では、病後児保育を行っています。

内初の試みとして流山市が始めたものです。

この制度は、病気になるたお子さんが急性期を過ぎ「回復期」に入ったものの、集団の中で一緒に遊んだりするのは無理だと感じても、保護者は仕事に行かなければならないという場合に、子育てと就労の両立を支援しようと、保育園では県

現在、受給券を持っている方には、7月末日までに、8月1日から使用する新しい受給券をお送りします。なお、現在お持ちの受給券は、有効期間が平成18年7月末日までとなっています。こうした古い受給券は使用できませんので、子育て支援課、保健センター、市民課各出張所までご返却ください。

園保育課 ☎71506124

に充実 アップ

8月からは助け合いシステムを拡充へ 急な残業でも大丈夫



子育ての悩みや不安を気軽に話せる場の提供に力を入れています



大城和夫さん

流山市の子育て世代への応援体制は充実していますね。子育て中の方々を市内に引き止める力も、他市から呼び込む力もあるのに広報活動に戦略的な力点が置かれていないため、よく知られていないのは残念です。

たとえば、流山市の保育所の4分の1は、生後43日目から預かってくれますが、近隣では57日目からです。寝ない、ぐずつく、食べない……ちよつとしたことで不安になるのが子育てです。流山市では、家庭児童相談室や子育てサロンなど育児中の不安や悩み・疑問、愚痴などを話せる場所がたくさんあります。乳幼児医療費助成も

みんなを支える子育て

やさしく呼び掛け、明るく声掛け

江戸川大学総合福祉専門学校
児童福祉学科主任 大城 和夫 さん

就学前児までになりま
すね。画期的なこと
です。

行政では、こうした
連続的で、重層的、そ
して軸足がぶれないよ
う計画的で横断的な施
策が重要になってきま
す。一方、家庭では、

また、お母さんがハ
ツラツと働く姿を子ど
もに見せるのは素晴ら
しいことですが、流山
市では、子育て中も働
ける企業の誘致などを
目的に、駅前保育ステ
ーションや保育園の設
置に向けて本格的な準
備を始めていますし、
昨年からは流山市地域職
業相談室を駅前には設
け、情報提供を積極的
に行っていますね。

15万都市で167自治
会もあって、そのうち
43自治会で自主防犯
パトロール隊が組織さ
れているのは心強い安
心ネットです。地域で
子どもたちを守る街で
すね。流山市は、子育
てを見守り、声掛け、
働き掛けを、ずっと続
けていく街として、い
ま注目されています。

みんなを支える子育て

市内には、各地域に
7館の児童館・センタ
ーがあります。
これらの施設は、子

子どもたちの交流の場 児童センター等の利用を

わが校も、微力なが
らお手伝いさせていた
できます。

お子さんの離乳食づく
りなどをしていらっしゃる
さんたちは熱心に聞き
入っていました。

この講座は、夏から

秋にかけて東部、初石、
北部の各公民館や南流

子育てサロンコンサート 乳幼児連れで生演奏を

15日、文化会館で



スイング80ジャズ・オーケストラの皆さん

育児中は生演奏を
楽しむのは無理！
そんな子育て中のご
家族のために、公民
館では「子育てサロ
ンコンサート」を開
催します。

今回は、53人もの
オカリナ奏者による
「弦の会」の皆さん。
入場無料、申し込み
不要で、隣で子ども
が歌っても踊っても、
客も奏者もお互いに
気にしない楽しいコ
ンサートです。

▽日時 7月15日
(土) 13時30分～15時
(13時開場) ▽場所
文化会館ホール
文化会館 71
58-3462

子どもたちのための遊び
の場です。また、就学
前のお子さんや保護者
のための交流の場とし
て活用されています。

特に、夏休みは夏ま
つりやお化けやしきを
地域の子どもたちと一
緒に企画するなど、さ
まざまな事業が計画さ
れています。一度、遊
びにいらっしやいませ
んか。

利用時間

9時～12時、13時～16時50分
(学童は10時～) ▽休

の安井志津代さんと土
井佳子さんを講師に行
われた今回の講座は、「
食」がテーマ。かつ
て三世同居だった時
代には、祖父母が食べ
ていたものを見て育つ

この講座は、夏から
秋にかけて東部、初石、
北部の各公民館や南流

子育て特集

関東唯一の林野庁モデル学校林
ぼくらの教室は森の中

炭焼きなども体験
地域の方々と一緒に整備

「貝がいっぱい出てきたのは、海が近かったからかな」「カブトムシの幼虫がいたよ」



東小の北西、3ヘクタールの学校林には池や広場も整備

東小学校では、校庭に隣接する雑木林を「東かがやきの森」として活用し、昆虫観察や水質検査、炭焼きなどを行っています。

から1・75ヘクタールの森を借用しスタートした大きな構想です。林野庁の「住宅地における学校林事業」として全国で6校、関東では東小が唯一モデル校に選ばれました。

第1号です。ことしは、さらに隣接する林1・25ヘクタールをお借りして、今月30日から地域の方々にご協力いただいで整備を進めていきます。

た。今年度も、東小をはじめ八木南小や八木北小、常盤松中の4校で、児童・生徒やPTA、地域の皆さん、NPO、大学などが協働してピオトープをつくります。

長崎小が総合優勝
第54回市小・中学校陸上競技大会が、5月30日、県立柏の葉総合競技場で開かれ、子どもたちは日ごろの練習の成果を競いました



働く喜びと尊さ学ぶ
市内全域を文科省が指定

職場体験学習

市では今年度、文科省の指定を受け、「キャリア教育実践プロジェクト」を展開しています。

これまで市内の中学校では、地域の方々にご理解をいただき、それぞれに1日から3日程度の職場体験学習を行ってきました。

職場体験学習を行いました。夏から秋には、他の7中学校の2年生1003人が、地域の事業所などのご協力をいただき、働く喜びを体験します。

生徒は、さまざまな人々とのふれあいの中から感動を体験し、たくましく成長していくことでしょう。

今回のプロジェクトは、商工会や工業団地協同組合、JA流山市、幼稚園協会など多くの機関や団体、事業所などのご協力をいただき、地域との連携の中で進められています。

小学生には中学生の競技に取り組む姿を見てもらい、中学生には小学生のお手本となるようにと、小中一緒に行われた本大会には約900人の児童・生徒が出場しました。

【小学校】▽男女総合①長崎②八木北③南流山▽男子総合①八木北②南流山③東深井▽女子総合①長崎②南流山③八木北▽最優秀選手①櫻井拓人(東)、新井梨乃(南流山)

6月15日、松ヶ丘自治会(今井宏会長)で自主防犯パトロール隊が発足しました。

活躍する自主防犯パトロール隊
松ヶ丘や田島自治会も発足

6月25日には、向小金の田島自治会館で、加藤流山警察署長らも出席して同自治会(行川正人会長)の自主防犯パトロール隊の発足式



自治会単位では43自治会が自主防犯パトロール隊が組織化され、全自治会の4分の1に発足、パトロール隊員は3308人になりました。

私たちの教室は街の中
キャリア教育実践プロジェクト



事業所の協力で学ぶ東部中の生徒

市では今年度、文科省の指定を受け、「キャリア教育実践プロジェクト」を展開しています。

6月17日、文化会館で児童労働についての講演会が行われ、乳児連れの父母ら約30人が、パキスタンでの学校づくりなどを学びました

児童労働の実態学ぶ
古着で学校をつくる運動から

イールアカデミーの校長ムハマッド・ムザヒルさんら。貧困から幼い子が労働力にされがちな中で、講師は、現地の写真を見せながら「教育は時間がかかるものだが、世の中が変わるのはそれぞれ一人ずつの教育の成果」と自立のために教育が大切であることを訴えました。